

鎌倉平和推進事業 憲法記念日のつどい



第1部 10:30開演(10:00開場)

映画上映(10:30~11:56)

「ヒロシマ・ナガサキ」

【被爆者14人の証言
勇気という名の希望】

平和都市宣言 50周年記念 いのち伝えて

第2部 13:30開演(13:00開場)

映画上映(13:30~15:28)

「夕風の街 桜の国」

講演(15:45~16:45)

佐々部 清 監督



【切なくも温かい...
命の尊厳を語りかける】



平成20年5月3日

(土・祝)

鎌倉生涯学習センターホール

定員：各回280名

入場券 (前売りのみ)各回500円(入替制)

※共通券及び当日券はありません。

第1部、第2部ともご希望の際には、それぞれ入場券を事前にお買い求め下さい。



《ヒロシマ・ナガサキ》

この作品は、アカデミー賞ドキュメンタリー映画賞に輝いたスティーブン・オカザキ監督が25年の歳月をかけて完成させた渾身のドキュメンタリー映画。広島、長崎の原爆投下から60余年を経た今、日本でも記憶が薄れつつあるが、被爆者の現実についてはほとんど知られていない。原爆の被害に対する認識と関心を、世界に呼び起こしたいと考えたオカザキ監督は、被爆者が高齢化していくなか、せきたてられるように日本を訪れ、実に500人以上の被爆者に会い、取材を重ねた。14人の被爆者の証言と、実際の爆撃に関与した4人のアメリカ人の証言を軸に、貴重な記録映像や資料を交え、ヒロシマ・ナガサキの真実を包括的に描いた作品。被爆者の想像を絶する苦悩に向き合い、彼らの生きる勇気と尊厳を深く受け止め、私たち観る者を圧倒する。

《夕凧の街》

昭和33年、復興が進む広島で、平野皆実(麻生久美子)は母親・フジミ(藤村志保)と貧しくも平穏に暮らしている。弟・旭(伊崎充則)は戦時中に水戸へと疎開し、そのままおば夫婦の養子になっていた。ある日、皆実は会社の同僚・打越(吉沢悠)から愛の告白を受ける。しかし、原爆で自分が生き残った罪悪感を感じる皆実は、幸せに飛び込んでいけない。そんな皆実の想いを打越は優しく包み込む――。

夕凧の街 桜の国

監督:佐々部 清

原作:こうの史代「夕凧の街 桜の国」(双葉社刊)

出演:田中麗奈/麻生久美子/吉沢悠/中越典子/

伊崎充則/金井勇太/藤村志保/境正章

2007/日本/1時間58分

配給・宣伝:アートポート

ヒロシマ・ナガサキ

WHITE LIGHT/BLACK RAIN

監督:スティーブン・オカザキ

2007年/アメリカ/1時間26分

配給:シグロ・ザジフィルム

公式HP <http://www.zazifilms.com/hiroshimanagasaki>

《桜の国》

平成19年、夏の東京。定年退職した旭(堺正章)と一緒に暮らす娘の七波(田中麗奈)は、父親の最近の行動を心配していた。今夜も一人、家族に内緒で出かけていく旭のあとをつけてみると、広島へと行き着く。七波は、広島で旭が立ち寄る先や会う人々を遠目に見ていくうちに、亡くなった祖母・フジミや伯母・皆実へ思いをめぐらせる。七波は、家族や自分のルーツを見つけ、広島でかけがえのない瞬間を過ごしていく――。

平和都市宣言50周年記念

いのち伝えて

主催:鎌倉平和推進実行委員会
鎌倉市

問合せ:同委員会事務局
(文化推進課内)
0467-23-3000
(内線2541)

今年は、鎌倉市が全国に先駆けて“平和都市宣言”を行ってから50年目にあたる節目の年となります。

鎌倉平和推進実行委員会が市と協働で行っています平和推進事業では、平和都市宣言50周年を各事業においてアピールして参ります。

開催事業(予定):出前講話“平和”/平和のパネル展

第37回市民平和文化展とのジョイント

平和都市宣言50周年記念バスツアー

平和のつどいコンサート

この他、平和都市宣言や各催しなどについての感想文や平和を願う詩を募集し、冊子を作成します。

佐々部 清(ささべ きよし)監督プロフィール

◇略歴 1958年、山口県下関市生まれ。明治大学文学部演劇科、横浜放送映画専門学院(現・日本映画学校)を卒業後、フリーの助監督を経て、2002年『陽はまた昇る』で監督デビュー。以後、『チルソクの夏』、『半落ち』(日本アカデミー賞最優秀作品賞受賞)、『四日間の奇蹟』、『カーテンコール』、『出口のない海』、『夕凧の街 桜の国』、『結婚しようよ』と立て続けに作品を発表。最新作は秋公開の『三本木農業高校、馬術部～さんのうばじゅつぷ～』(全国東映系)。

02年 『陽はまた昇る』(脚本・監督)
第26回日本アカデミー賞・優秀作品賞
日刊スポーツ映画大賞石原裕次郎賞

03年 『チルソクの夏』(脚本・監督)
第44回日本映画監督協会・新人賞
新藤兼人賞

04年 『半落ち』(脚本・監督)
第28回日本アカデミー賞 最優秀作品賞/優秀監督賞
優秀脚本賞

日刊スポーツ映画大賞石原裕次郎賞

日本映画復興奨励賞

05年 『四日間の奇蹟』(脚本・監督)

『カーテンコール』(脚本・監督)

日本映画批評家大賞作品賞

06年 『出口のない海』(監督)

07年 『夕凧の街 桜の国』(脚本・監督)

日本映画批評家大賞作品賞

08年 『結婚しようよ』(脚本・監督)

チケット取扱所

鎌倉芸術館 0467-48-5500

ピストロ ガレ 0467-25-2030

たらば書房 0467-22-2492

松林堂書店 0467-22-0846

島森書店(鎌倉店) 0467-22-0266

島森書店(大船店) 0467-46-3841

文化推進課でもお取り扱いしています。

(市役所本庁舎2階)

平和都市宣言

われわれは、日本国憲法を貫く平和精神に基づいて、核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、全世界の人々と相協力してその実現を期する。

多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和33年(1958年)8月10日 制定